

9. その他、新図書館整備事業やオープンプラットフォーム会議に対するご意見等、ご自由にご記入ください。(自由回答)

- ・ 新図書館をどういうものにするかを楽しみながら皆で考えていく姿勢が素晴らしいと思います。
- ・ 別府市立図書館を実際に利用している方の話を聞いてみたいです。
- ・ リモート参加は今後の会議にも続けてほしい。
- ・ 小中高の子どもたちがパネリストに質疑する回ができれば良いなと思いました。
- ・ 図書館に勤める者として、大変学ぶことが多く、充実した時間を過ごすことができました。別府市の新しい図書館に期待いたします。
- ・ 地域の方々と議論を重ねる中で別府市ならではの図書館が出来ることを期待しています。
- ・ 1人1人に寄り添った図書館、今の時代にとっても求められていて、かつ普遍性があると思いました。新しい図書館ができ、そこに集うことを楽しみにしています。
- ・ お話の中にあった、これからの時代に沿った図書館というのが、とても感慨深かったです。色々な方が利用してくれる図書館になれば良いなと思いました。
- ・ 今日のお話を拝聴して、新図書館の可能性の広さに期待することができました。
- ・ 馬渡さんがおっしゃっていた「分散型の図書室」はとても興味深いです。
- ・ コロナ禍と人と人との繋がり、難しいと思いますが、楽しみにしています。ありがとうございました。
- ・ 皆さんが語られたのは、理想的かも知れないが、現実的でないと思います。図書館に求めるのは、資料の質・量ともに豊富であること。それが何より大事だと思います。それから「ボランティア」というワードが出ましたが、人を動かすなら必ず雇用形態を構築してください。「ボランティア＝無償」は間違っているし、最初から無償で人を使うことを前提にするのは失礼です。
- ・ 高齢者&若者、ペーパー読書派&デジタル派など様々な立場が混在するのが現代。ゆえに時代にフレキシブルかつサスタナティブなスタイルの図書館を望む時代という感想を持ちました。

- ・ 分散型・増殖型、面白い発想だと思います。
例えば、当方の別府教育史料館（別府歴史資料デジタルアーカイブ）も、また平野資料館、レアな分野を収集している市民、単純にスペースだけを提供できる市民など、条件を設定しクリアできれば、1つの図書館分館としての位置づけを与えるスタイルも面白いかもしれません。そしてこのスタイルが増殖していく事を支援する（光熱費などもかかるので補助金も考慮）というのも良いかもしれません。ただ、この場合、実際には管理運営には負荷が大きいだけに綿密な企画が必要と考えます。
- ・ 前回まで図書館・美術館の両方を検討するオープンプラットフォーム会議でしたが、今回は完全に美術館は消えていました。このあたり、市としてどのようなスタンスなのか？私の周囲で迷っている人、批判する人など多く声を聞きます。一度、整理し、市民にどこかで市の方針を整理→公開する必要があるように思います。
- ・ 郷土資料のデジタル化を10年ほど前に提案しサンプル的にサイトアップし現在に至っています。1日のアクセスも年々増え、700件を超え 別府図書館来館者をしのぐ数値でありデジタルの需要は多くなっています。計画的なデジタル化が望まれていると思います。
- ・ 馬場氏については毎回思う事ですが、今回の最後のまとめにしても絶妙というか、頭がいい、というか手際よく、短い時間ながら要領よく進行され、頭の下がる思いです。以上です。
- ・ 小中高の子どもたちがパネリストに質疑する回ができれば良いなと思いました。
- ・ オープンプラットフォームに今後も参加して学びたい。分散型図書館の経営で、専門的有識者の配置はどうあるべきか多少疑問が残る。
- ・ 質の高い選書をしてほしい。
- ・ 国会図書館がもつ100万冊の電子化されたアーカイブを別府市の新図書館で活用する等ICTの利活用をぜひともすすめたい。こどもたち、高齢者が家にながら手元の端末で本を手にすることができると緊急時や災害時も「文化が止まらないまち」別府市をうたうことができる。
- ・ 利用したいと思える図書館になってほしい。
- ・ いい素敵な事業ですね。頑張ってください。楽しみです。子どもを連れて図書館に行くのが日常になると嬉しいです。夜間も開いている日があるといいなあ。
- ・ 使いたい、行きたい。

- ・ 時代にあった、別府らしい、本来の図書館の姿。
- ・ アナログにもデジタルにも対応できる等多方面で取り組んでいる方々の情報や思いを聞くことができ、意義のある会話だと思います。ただ自分たちの図書館がなかなか浮かんできません。時間をかけても市民が満足できる図書館にしたいと思うばかりです。
- ・ 図書館事業のなかで、企画・コンセプト・考え方が重要であることがわかりました。現場で働くひと（窓口に立つ人）の登壇があるとよいのではと思いました。